

山本かずひと

区政リポート 2023年5月号



新しい議会構成が決定！！



統一地方選挙が終わり、新たな議会構成が決定致しました。今回の選挙結果により、新たな会派構成が、自民党10名、共産党6名、AGORA 5名、公明党4名、文京永久の会3名、維新文京2名、無所属4名（文京子育て・市民フォーラム・都民ファースト・根っこの会）の計34名となりました。私は、文京永久の会に属し、成澤区政と最も緊密に連携して行く立場の会派で議会活動を行って参ります。今期も、区政における様々な諸課題に対処し、数多くの政策を実現して参りますので、引き続き皆様からのご意見・ご要望をお待ち致しております。また、正副議長をはじめ各種委員会及び各種付属機関における所属議員の割振り、併せて正副委員長も決定致しました。この役職や所属する委員会の決め方については、会派構成が決まった後に各会派の幹事長が集まって話し合いで決めることとなります。我が会派（文京永久の会）

は、ポストや所属委員会また決めごとに対して、全体がまとまるのであれば全て容認する立場で幹事長会に臨ませて頂きました。正副議長を始めとする各議員の所属委員会や役職については、文京区議会のホームページからご確認頂ければと存じます。当選者の内訳として、期数別の人数については、9期（1人）、8期（2人）、7期（3人）、6期（3人）、5期（3人）、4期（4人）、3期（3人）、2期（10人）、1期（5人）、男女比では、男性23人女性11人（女性比率32.3%）、平均年齢は51.4歳、私は7期で57歳になります。最高齢は71歳で最年少は36歳になります。私の初当選は33歳で最年少でした（苦笑）。

さて、現在文京区議会では、改選後初めての定例区議会が開催されております。期間は、6月8日～7月3日の26日間です。今期のスタートは、私は常任委員会が厚生委員会（理事）、特別委員会が災害対策特別委員会（理事）、そして会派の役職としては副幹事長となりました。与えられた職責を全うしつつ、元副議長として議会全体をまとめる裏方の役割を引き続き果たし、政策的には選挙公約の実現に向けて鋭意努力して参る所存です。また、今期も引き続き駅頭や街頭における毎月の区政報告を行い、情報発信に努めて参りますので宜しくお願いします。

最後に、この度、諸般の事情により、立憲民主党を離党したことをご報告させていただきます。理由としては、成澤区政に対する距離感の違いから、他の立憲所属議員と同一会派を組むことが出来ず、立憲都連の規約に基づいて党を離れざるを得なくなり、離党することとなりました。しかしながら、国政においては引き続き野党第一党である立憲民主党を応援して参りたいと考えております。従いまして、ここ東京10区では、鈴木ようすけ衆議院議員と共に政治連携をさせていただきますのでご理解の程を宜しくお願い致します。



文京区の投票率が第一位！

今回の統一地方選挙において、文京区の投票率が見事に第一位（52.16%）となりました！実は、昨年の参議院選挙の投票率においても、10万以上の有権者のいる都市で全国第一位（65.10%）という誇らしい結果が出ております。政治に対する意識が最も高い文京区で、私は政治家として区議会です仕事をさせて頂くことに対して、改めましてそうした皆様の代弁者であるということ、また皆様の代表者であることを肝に銘じながら、文京区の更なる発展の為に、成澤区長と緊密に連携を図りつつ、皆様のお困り事に対応して参りますので、ご理解とご支援を宜しくお願い致します。